

VIVA DOG 通信 秋川店 Vol. 8



最近では春の暖かさを乗り越え、初夏の暑さを思わせるような陽気が続いていますね。暑くなると増えてくる『**サマーカット**』について今回はお伝えしようと思います。

Q. 「暑そうだからサマーカット」は間違い？

A. **被毛はワンちゃんにとっての防護服！**

サマーカットをオーダーされる際の理由として最も挙げられるものが「暑そう」です。しかし、実はこれはワンちゃんにとって**逆効果**になっているのです。ワンちゃんの被毛には外部刺激からお肌を守る役割があると同時に**体温の調節**にも一役かっています。



📌 サマーカットはヒトに例えるとすっぽんぽん状態

被毛を短く刈ったワンちゃんのお肌は**とても無防備**な状態で、室内では冷房の風が直接あたり、屋外では太陽の陽射しにさらされてしまいます。被毛は**隙間に空気の層**を作ること**断熱材**の役割を果たし、直射日光が皮膚に届かないようにしています。

被毛 = 暑い ではなく、**体温調節**には大切な存在なのです。

📌 夏のおすすめスタイル

- ・シングルコート【プードル、ヨークシャテリアなど】
皮膚がすけない程度に短くカット
- ・ダブルコート【チワワ・ダックスフント（ロング）、ポメラニアンなど】
ブラッシングをしっかりと行き毛量を減らし、**被毛の隙間を作る**



今月号は毎年何気なく接種している方が多いと思われる**混合ワクチン**についてお話いたします。実際どのような病気から守ってくれるものなのでしょうか？



① 犬ジステンパー

発熱、下痢、神経症状などが起こり、全身が侵されます。治っても様々な後遺症に悩まされます。**死亡率が高い病気**です。

② 犬アデノウイルス2型感染症

肺炎や扁桃炎などの呼吸器病を起こします。



③ 犬伝染性肝炎

肝炎を主とし、嘔吐や下痢、食欲不振がおこります。**子犬では突然死**することもある怖い病気です。

④ 犬パラインフルエンザ

咳や鼻水、扁桃炎を起こす呼吸器病です。アデノウイルスや細菌と一緒に「ケンネルコフ」と呼ばれる**犬のカゼ症候群**を引き起こします。

⑤ 犬パルボウイルス感染症

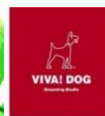
血液の混じったひどい下痢や嘔吐を起こします。**子犬では突然死**することもある。**伝染力が強く死亡率も非常に高い病気**。

⑥ 犬コロナウイルス感染症

腸炎を引き起こす感染症。下痢や嘔吐が起こります。

⑦ 犬レプトスピラ病

レプトスピラを含むネズミなどの尿から感染し、腎臓や肝臓が侵される**ヒトと動物共通の怖い感染症**です。治療が遅いと**死に至ります**。



VIVADOG 秋川店 営業時間 9:30~19:00 水曜定休
ペパ犬猫診療所 水、木休診
ご予約優先 ☎ 042-558-4848

